



タウン薬局が お届けする 健康コラム

健康に役立つ情報を、毎月ご紹介しています。



知っておきたいとびひの話

(薬剤師 平野)

とびひって病名？

正式な病名は「伝染性膿痂疹」^{でんせんせいのみかしん}。接触により水疱やただれがうつってしまい、火事の飛び火のようにあつという間に広がるので、一般的にはとびひと呼ばれています

とびひの種類と原因は？

とびひの種類は主に以下の2つに分けられます

- ① 水疱性膿痂疹^{すいほうせいのみかしん}・・・みずぶくれが出来て、だんだんと膿^{うみ}を持つようになり、破れてむけていただけるタイプ。乳幼児・小児に多い。原因は黄色ブドウ球菌
- ② 痂皮性膿痂疹^{かひせいのみかしん}・・・みずぶくれは出来ないが、炎症が強いかさぶたが厚く付くタイプ。年齢に関係なく起こる。原因は溶血性連鎖球菌（溶連菌）

とびひになったら？

とびひかな？と思ったら早めに受診しましょう

抗生剤の飲み薬を処方された場合は、きちんと全部飲み切りましょう

塗り薬を処方された場合は、指示された塗り方・回数・ガーゼでの保護の方法を守りましょう

ガーゼは通気の良いものを選びましょう



お風呂の入り方は？

患部は清潔にし、細菌を減らすためにも、泡立てたせっけんで優しく洗いましょう。

湯ぶねには入らず、シャワーにしましょう

兄弟姉妹がいる場合は、あとで入浴しましょう



プールや水泳は？

プールの水ではうつりませんが、患部が接触することで症状を悪化させたり、ほかの人にうつす可能性があります。完全に治るまで止めておきましょう

予防法は？

★皮膚を清潔に。手洗いもしっかり行いましょう

★鼻にはブドウ球菌などがいる可能性があります。鼻に指を入れないようにしましょう

★掻く原因になる虫刺され、湿疹、あせもなどは早く治療しましょう

★爪を短く切り、かきむしって皮膚を傷つけないようにしましょう

